

# ● 提案書・交付申請書の記載例

申請書類を記載される前に、まず、グループ内で、企業等ごとの交付申請額の配分を決めておかれることをお勧めします。

様式第1号の2 (第6条関係) **補助金交付申請書** (法人 口個人) (構成企業等全者の提出が必要) 令和3年7月29日

〒600-0000 京都府京都市上京区〜町〜番地

企業等(団体・屋号)名 **株式会社 京都A製菓**

代表者氏名 **京都太郎**

住所 **京都市上京区〜町〜番地**

企業等(団体・屋号)名 **株式会社 京都A製菓**

代表者氏名 **京都太郎**

申請内容

1 申請内容

プロジェクト名 **京都産農作物を用いたオンライン向け新商品開発**

補助対象事業(取組)の内容

自社の取組・役割を記載

2 補助対象経費・交付申請額 ※欄内に書き切れない場合は別紙に記入ください。

項目	内容	分類	内訳	金額
経費(国内)	新商品の開発・製作	開発費	開発費(人件費)	90,000
		材料費	材料費(材料費)	28,200
		委託費	委託費(委託費)	200,000
		その他	その他(その他)	100,000
補助対象経費の計(①)				600,000
補助金交付申請額(②)				400,000

※交付申請額は、グループ全体で各企業等の配分を調整の上、記載ください

3 申請者連絡先(担当者) ※必ず自社の連絡先を記載ください

部署・職名 **開発部・主任** 電話 **(075) 〇〇-〇〇〇〇**

氏名 **〇〇 〇〇** E-mail **〜@〜.co.jp**

様式第1号の2 (第6条関係) **補助金交付申請書** (法人 口個人) (構成企業等全者の提出が必要) 令和3年7月28日

〒600-0000 京都府京都市上京区〜町〜番地

企業等(団体・屋号)名 **株式会社 京都B製菓**

代表者氏名 **宇治 三郎**

住所 **京都市上京区〜町〜番地**

企業等(団体・屋号)名 **株式会社 京都B製菓**

代表者氏名 **宇治 三郎**

申請内容

1 申請内容

プロジェクト名 **京都産農作物を用いたオンライン向け新商品開発**

補助対象事業(取組)の内容

自社の取組・役割を記載

2 補助対象経費・交付申請額 ※欄内に書き切れない場合は別紙に記入ください。

項目	内容	分類	内訳	金額
経費(国内)	新商品の開発・製作	開発費	開発費(人件費)	81,810
		材料費	材料費(材料費)	6,000
		委託費	委託費(委託費)	62,190
		その他	その他(その他)	150,000
補助対象経費の計(①)				150,000
補助金交付申請額(②)				100,000

※交付申請額は、グループ全体で各企業等の配分を調整の上、記載ください

「チェック」と入力して変換で⇒☑️が出ます

確定申告書に記載の住所等を記載  
府外のみ「都道府県名」から記載

押印は不要です

プロジェクト実施(担当)する  
支店や店名等を記載

交付決定通知などの送付  
先を選択し「〇」を記入

提案書と同じ  
プロジェクト名を記載

各事業者の取組内容を  
具体的に記載

様式第1号 (第6条関係) **提案書** 令和3年7月

公益財団法人京都産業21 理事長 上田厚久 様

<代表企業等>

〒600-0000 京都府京都市上京区〜町〜番地

企業等(団体・屋号)名 **株式会社 京都A製菓**

代表者氏名 **京都太郎**

危機克服緊急連携支援補助金 提案書

様式第1号別紙 危機克服緊急連携支援補助金 グループ構成企業等

※以下の2つの補助金(いずれか(両方を含む)の交付決定を受けている企業等は「〇」)  
ア) 新型コロナウイルス対策企業等緊急応援(企業グループ支援「助け合いの輪」)推進補助金  
イ) 「観光・伝説・食関連」産業連携事業緊急支援補助金 (単位:円 税抜)

No	企業等名	※2補助金 取組状況	補助対象経費 (様式第1号の2 (①)の額)	交付申請額 (様式第1号の2 (②)の額)
1	(代表企業等) 株式会社 京都A製菓	—	600	400
2	B製菓 株式会社	〇	150	100
25				
合計		1 (A)	750 (B)	500

※「〇」の合計が構成数の半分以下(半分も可)となっているか確認ください。

単位に注意  
円→千円

グループで行う新たな事業について、以下のとおり提案をします。

(1) 新たな事業について

プロジェクト名 **京都産農作物を用いたオンライン向け新商品開発**

実施期間 **令和3年9月21日～令和3年12月31日**

取組理由

コロナ禍による影響・課題とともに解決に向けたプロジェクトの担い手を記載

補助対象事業(取組)の内容等本プロジェクトで行う事業について記載

① 共同で行う新たな事業(必須)  
和菓子屋と茶葉通業者が連携し、京都産の大豆と茶を用いて、新たに「抹茶おしるこ」を開発する。  
② 関連する各々の新たな事業  
- 京都A製菓は、新商品の新たな販路としてオンラインサイトを構築する  
- B製菓は、供給する茶の加工に資する専用の粉砕機等を製作する

「〇」の合計が、構成数の半分以下(半分も可)となっているか確認ください。

7/7～12/31の範囲内で記載。  
※終期は、余裕をもった期日での記載をお勧めします

コロナ禍による影響や、今後の事業継続に向けた課題を詳しく記載  
また、その課題を克服するための今回の事業内容や役割分担を具体的に記載

(2) 補助上限額について

<補助上限額>

構成企業等数: **2** 者 (うち、2補助金取組企業等数: **1** 者)

補助上限額: 200千円 × **2** 者 + **100** 千円 = **500** 千円(最大5,000千円)

※構成企業等数に応じて加算2~4者:100千円、5~9者:500千円、10者以上:1,000千円

『補助金交付申請額合計』が、(2)の補助上限額以下であることをご確認ください。

(3) 補助金交付申請額について

補助対象経費 合計 **750** 千円(様式第1号別紙(A)の金額を記載)

補助金交付申請額 合計 **500** 千円(様式第1号別紙(B)の金額を記載)

※(2)で算出した補助上限額を超えないこと。

※提案書、交付申請書とも、2ページ以上になっても構いませんが、「片面」印刷にて、提出ください。